自動スキャン分光測色計 ** I** MYIRO-9



▲ ご使用前に必ず本書をお読みください。

安全に関する絵表示について

本書に記載の警告や注意には、本器のあやまった取り扱いによる事故を未然に防ぐため、以下のようなマークをつけています。

- 全に関する警告や注意の指示が記載されていることを示します。記載の文章をよく読んで、正しく安全にお使いください。
- 感電の危険に関する指示が記載されていることを示します。記載の文章をよく読んで、正しく安全にお使いください。
- ▶ 火災の危険に関する指示が記載されていることを示します。記載の文章をよく読んで、正しく安全にお使いください。

🚫 禁止の行為であることを示します。絶対に行わないでください。

- 行為に対する指示を示します。必ず指示にしたがってください。
- 🌒 禁止の行為であることを示します。絶対に分解しないでください。
- そ
 行為に対する指示を示します。必ず AC アダプターをコンセントから抜いてください。
- ヘ このマークは AC (交流電流) であることを示します。
- ■■■ このマークは DC(直流電流)であることを示します。

本書に関するご注意

- 本書の内容の一部または全部を無断で転載することは、禁止されています。
- 本書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書は内容について万全を期していますが、万一不審な点や誤り、記載もれなどでお気づきの点がございましたら、ご購入の販売店までご連絡ください。
- 本器を運用した結果については、上記にかかわらず責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

安全上の警告と注意

本器を使用するときは、必ず以下の事項を守り、正しく安全にお使いください。また、取扱説明書は、よく読んだ上、いつでも 直ぐに見ることができる場所に大切に保管してください。

\bigcirc	引火性・可燃性 (ガソリンなど) 蒸気のあるところ では使用しないでください。 火災の原因になります。		本器や AC アダプターを改造あるいは分解しないで ください。火災や感電の原因になります。
0	AC アダプターは必ず当社指定の標準付属品の AC アダプターを使用し、AC100V へ (50/60Hz)の屋 内配線コンセントに接続してご使用ください。指定 以外の AC アダプターを使用すると本器または AC アダプターの破損や火災・感電の原因になります。	\bigcirc	本器に液体をこぼしたり、金属類を入れないでくだ さい。火災や感電の原因になります。万一、液体を こぼしたり金属類が入った場合は、ただちに電源を 切り、AC アダプターのプラグをコンセントから抜い て、販売店までご相談ください。
	本器を長期間使用しないときは、AC アダプターの プラグをコンセントから抜いてください。AC アダプ ターのコンセントへの差し込み部分にほこりや水滴 が付き、火災の原因になります。AC アダプタープ ラグのコンセントへの差し込み部分にほこりや水滴 が付いている場合は、清掃してからご使用ください。	\bigotimes	万一、本器や AC アダプターが破損したり、発煙や 異臭がする場合は、そのまま使用しないでください。 火災の原因になります。発煙や異臭、破損がある 場合は、ただちに電源を切り、AC アダプターのプ ラグをコンセントから抜いて、販売店までご相談く ださい。
\bigcirc	AC アダプターの電源ケーブルを無理に曲げたり、 捻ったり、引っ張ったりしないでください。電源ケー ブルを傷付けたり改造したりしないでください。ま た電源ケーブルに重量物を載せないでください。電 源ケーブルが破損する恐れがあり、また火災や感電 の原因になります。		AC アダプターのプラグをコンセントから抜くときは、 必ずプラグを持って行ってください。電源ケーブル を引っ張るとケーブルが破損する恐れがあり、また 火災や感電の原因になります。
0	プラグは十分にしっかりと差し込んでください。 差し 込みが不十分であると、 火災や感電の原因になりま す。	\bigcirc	濡れた手で AC アダプターのプラグをコンセントか ら抜いたり差し込んだりしないでください。感電の 原因になります。

注意 取り扱いをあやまった場合、使用者が障害を負う危険および物理的損害の発生が想定されます。

\bigcirc	不安定な面や傾斜した面に本器を置かないでくだ さい落下や転倒が生じてけがをする恐れがありま す。本器を持ち運ぶときに落とさないように注意し てください。		本器の近くにコンセントがあり、かつ電源プラグを 容易に抜き差しできるようにしてください。
0	スキャン中にカバーを開けないでください。スキャ ン中にカバーを開けると、手が本器に巻き込まれて けがをする恐れがあります。	0	お手入れの際には、電源プラグを抜いてください。 電源プラグを接続したままだと、感電する恐れがあ ります。

自動スキャン分光測色計 MYIRO-9 は、印刷物を高速に自動スキャンするように設計されています。

使用上の注意

本器を必ず正しくご使用ください。本器の取扱説明書に記載された以外の方法で使用した場合、傷害、感電、機器の損傷、またはその他の問題の原因となることがあります。

使用環境について

- MYIRO-9の使用温湿度範囲は、「10℃~35℃、相対湿度 30~85% / 結露しないこと」です。急激な温度変化のあるところでの使用は避けてください。
- 真夏の直射日光のあたる場所やストーブなどの近くに放置しないでください。気温に比べて本器の温度がかなり上昇すること があります。
- ほこりやたばこの煙、薬品のガスが発生するような場所では MYIRO-9 を使用しないでください。性能の劣化や故障の原因に なります。
- 強い磁気を発生するもの(スピーカなど)の近くでは MYIRO-9 を使用しないでください。
- MYIRO-9 は、設置カテゴリ | 製品に属しています(商用電源に接続された AC アダプターによって電力を供給される機器)。
- MYIRO-9 は汚染度 2 (ほこりなどによる汚染が、結露などによって一時的な電気的危険を生じさせることのある機器、または、 そのような環境で使用される製品)製品に該当します。
- MYIRO-9 は海抜 2000m 以上では使用しないでください。
- MYIRO-9 と標準付属の AC アダプターは屋内専用に設定されています。屋外では雨などにより本器にダメージを与える危険が ありますので使用しないでください。

測定について

- テストチャートが清潔で汚れていないことを確認してください。
- テストチャートを持ち運ぶ際には、急激な温度変化を避け、測定する室温に充分馴染ませてから測定して下さい。テストチャートが結露すると、重走や紙詰まりの原因になります。
- MYIRO-9の用紙の進入スロットや退出スロットを遮る物体がないことを確認してください。
- MYIRO-9 は、紙のテストチャートや類似の対象物の測定にのみ使用されます。捺染布など、剛性が不十分な対象物の測定に は使用できません。

電源について

- 本器を使用しないときは、電源スイッチを OFF ("○") にしてください。
- AC アダプターは標準付属品を使用し、AC100V へ(50/60Hz)のコンセントに接続してください。
- AC 電源電圧は定格電源電圧の± 10%で使用してください。

システムについて

- MYIRO-9 に強い衝撃や振動を与えないでください。性能の劣化や故障の原因になります。
- MYIRO-9を使用しないときは、異物の侵入を防ぐためにカバーするようにしてください。
- MYIRO-9をテレビ、ラジオ、無線機などの近くで使用すると、受信障害の原因となる場合があります。
- MYIRO-9 はマイクロコンピュータを使用しているため、外部の磁気ノイズが誤動作を引き起こす恐れがあります。このような 場合は、電源を OFF にしてから 30 分待ち、次にもう一度 ON にします。

■保管上の注意

- MYIRO-9の保管温湿度範囲は、「0℃~40℃、相対湿度80%未満(35℃のとき)/結露しないこと」です。高温、多湿、氷 点下のところや急激な温度変化、結露の恐れのあるところに保管すると故障の原因になりますので、このような場所には保管 しないでください。乾燥剤と一緒に20℃付近の気温で保管すれば、より安心です。
- 車のトランクの中など車内にを放置すると、真夏や真冬は保管温度範囲を超えることがあり、故障の原因となりますので、このような場所には放置しないでください。
- 輸送時は出荷時の梱包箱を使用してください。急激な温度変化や振動・衝撃から本器を保護することができます。
- ほこりやたばこの煙、薬品のガスが発生するような場所での保管は避けてください。性能の劣化や故障の原因になります。
- ご購入の際の梱包材(ダンボール箱、緩衝材、ポリ袋)は、当社でのメンテナンス(再校正など)を行うときなどの輸送時 に使用しますので、大切に保管してください。

┃ 手入れの仕方

- MYIRO-9 が汚れた場合は、清潔な乾いた柔らかい布で拭いてください。シンナー、ベンジンなどの溶剤は絶対に使用しない でください。
- 内部の白色校正板が汚れたときは、35ページの「白色校正板の清掃」ページの手順に従って清掃することができます。
- 万一、故障した場合は、自分で分解せずに、販売店までご相談ください。

廃棄の仕方

• MYIRO-9や付属品ならびに包装材の廃棄に関しては、地域の自治体の規則に従ってください。

安全に関する絵表示について	i
本書に関するご注意	i
安全上の警告と注意	1
はじめに	2
使用上の注意	2
使用環境について	2
測定について	
電源について	
システムについて	2
保管上の注意	
手入れの仕方	
廃棄の仕方	
目次	4
開梱	6
MYIRO-9の開梱	6
烟匀材	6
テープ取り外し	6
自動給紙ユニット FD-A09(別売付属品)の開梱	7
田気が見ていた。そのから、「「」」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「	7
10017-1009を箱から取り外1	7
テープ取り外し	7
標準付属品	9
ソフトウェア	9
別売付属品	
シフテル構成	11
各部の名称とはたらき	
準備	
MYIRO-9 のセットアップ	
必要なスペース	
用紙ガイドの取り付け / 取り外し	
取り付け	
取り外し	
自動給紙ユニット FD-A09(別売付属品)のセットアップ	
FD-A09の必要なスペース	
排紙トレイの取り付け	
MYIRO-9 を自動給紙ユニット FD-A09 に取り付け	
MYIRO-9 を自動給紙ユニット FD-A09 から取り外し	
AC アダプターの接続	
電源の ON/OFF	
重酒の ON	۲ ا
−−−−−−−−−−−−−−−−−−−−−−−−−−−−−−−−−−−−	

電源の OFF	21
MYIRO-9 をコンピュータに接続	
USB ケーブルを使用して MYIRO-9 をコンピュータに接続	
接続する USB ポート番号の決定	23
LAN を経由して MYIRO-9 をコンピュータに接続する場合のネットワーク設定の設定	24
ネットワーク設定の直接設定	24
DHCP 経由のネットワーク設定の設定	
測定の実行	
MYIRO-9 へのテストチャートの給紙	
MYIRO-9 本体単体を使用するときのテストチャート給紙	
別売の自動給紙ユニット FD-A09 を使用するときのテストチャートの給紙	
設定画面	
設定画面を開く/閉じる	
設定画面のレイアウト	
設定項目	
設定項目の選択と設定の変更	
表示言語の設定	
トラブルシューティング	
エラーメッセージ	
用紙詰まりの解除	
自動給紙ユニットなしの MYIRO-9 を使用している場合	
自動給紙ユニット付きの MYIRO-9 を使用している場合	
清掃	
白色校正板の清掃	
MYIRO-9 内部の清掃	
スキャン測定チャートの条件	
寸法図	
仕様	

開梱

MYIRO-9の開梱

梱包材

ご購入の際の梱包材(ダンボール箱、緩衝材、ポリ袋)は、大切に保管してください。MYIRO-9 は精密測定器です。当社でメ ンテナンスを行うなどの輸送時には、衝撃や振動を極力おさえるため、必ずご購入時に付いていた梱包材を使用してください。 万一、梱包材を紛失したり破損した場合は、販売店までお問い合わせください。

テープ取り外し

MYIRO-9のカバーと測色センサユニットと導電性クッションは、輸送時に動かないようにテープで固定されています。使用する前にテープを取り外す必要あります。

MYIRO-9を開梱して最終の場所に配置した後、下図に示すように①と②のテープ片を取り外してください。



カバーを開け、右図にあるテープ③を注意して取り外してください。テープ③を取り 外す前に電源を入れると故障の原因になります。テープ②を取り外した後、手で少し だけ測色センサユニットをすべらせてスムーズに動くことを確認してください。スムー ズに動かない場合、あるいは過度の騒音がある場合、販売店までお問い合わせくだ さい。



下図にあるテープ④を注意して取り外して下さい。テープの下の導電性クッションを外さないように注意してください。テープ④ を取り外し忘れると、繰り返し性が悪くなる場合があります。



■ 自動給紙ユニット FD-A09(別売付属品)の開梱

梱包材

ご購入の際の梱包材(ダンボール箱、緩衝材、ポリ袋)は、大切に保管してください。当社でメンテナンスを行うなどの FD-A09 の輸送時には、衝撃や振動を極力おさえるため、必ずご購入時に付いていた梱包材を使用してください。 万一、梱包材を紛失したり破損した場合は、販売店までお問い合わせください。

FD-A09 を箱から取り外し

FD-A09の箱を開いて、右図①の排紙トレーを取り出してからほかの梱包材を取り 外してください。



ダンボールパッドと緩衝材を取り出して、注意しながら FD-A09 を箱から持ち上げて最終の場所に配置してください。

テープ取り外し

FD-A09 の部品を保護、輸送時に動かないように、スペーサーや緩衝材とある部品をテープで固定しています。使用する前にスペーサー・緩衝材・テープを取り外す必要あります。FD-A09 を最終の場所に配置した後、下の順番でスペーサー・緩衝材・テープを取り外してください。

給紙トレイの下の2個のスペーサーとそれを固定するテープ(以下図の②)を取り外してから、③のテープを給紙トレイから取り外してください。



給紙トレイを固定してるテープ④2本と延長トレイ固定してるテープ⑤を取り外してください。カバーを固定してるテープ⑥2本 を取り外してください。



給紙トレイを開いて緩衝材シートとそれを固定してるテープ⑦を取り外してください。





AC アダプター AC-A324F

AC 電源から本器に電源を供給するために使用します。 入力:100~240V **へ**50/60Hz 出力(標準):24V 、6.25A (STD-24050)



USB ケーブル (3m) IF-A18 本器とコンピュータを接続するために使用します。



用紙ガイド

テストチャートを手動で本器に給紙するとき、テストチャートのガイド に使用します。



ソフトウェア

測定ユーティリティソフトウェア FD-S2w

コンピュータから本器を制御するために使用します。 MYIRO ウェブサイトから無料ダウンロードできます。 <u>https://www.myiro.com</u>



MYIROtools

簡単操作で高度の色管理を実現する新時代のカラーマネジメントツール。チャートの測定、ICC プロファイルの作成、印刷品質の作業などができます。(別売)





自動給紙ユニット FD-A09

テストチャートを自動で本器に給紙するときに使用します。

推奨する最大用紙積載量

普通紙(80g/m²): 100枚 厚紙(130g/m²): 70枚

用紙サイズ:

- 用紙幅: 90~320mm 用紙長さ: 170~450mm
- 用紙厚み: 0.08~0.25mm





各部の名称とはたらき



- 1 カバー
- 2 用紙ガイド取り付けスロット
- 3 表示パネル
- 4 上 / 下ボタン
- 5 OK ボタン
- 6 「う(リターン)ボタン
- 7 電源ボタン
- 8 AC アダプター入力ソケット
- 9 LAN 接続端子
- 10 USB 接続端子
- 11 自動給紙ユニットの位置合わせ穴
- 12 自動給紙ユニットのコネクターカバー
- 13 測色センサユニット
- 14 ベース取り付けねじ

用紙ガイドの取り付け用

- 本器の設定値、ステータス、エラーメッセージ、その他を表示します。
- 設定画面で項目を選択したり、数値を設定したりします。
 - 選択や設定を確定します。
 - 設定画面を開く、設定画面から戻ります。
 - 電源のオン / オフを切り替えます。
- AC アダプターに接続します。
 - 本器と有線ネットワークを接続します。
 - USB を介して本器とコンピュータを接続します。
- テストチャートのスキャン動作の間、往復移動します。

このねじで本器をそのベースに固定します。必要に応じてねじを緩めて、詰まっ た用紙を取り除いたり(32 ページを参照)、清掃したり(35 ページを参照) できます。

このねじがしっかりしまってることを確認してください。このねじが緩んだ状態で測定すると、測定精度が悪くなる可能性があります。

15 白色校正板 (測色センサユニットの下)白色校正を行うときに使用します。

MYIRO-9 のセットアップ

MYIRO-9 は水平な平面にセットアップし、本体の前後にカラーチャートのための十分なスペースを設けてください。測定するカ ラーチャートが本体に挿入されて本体から排出されるためには、妨害物のない十分なスペースが本体の前方に必要であり、また カラーチャートが本体の後方から完全に伸びるようにするためには、妨害物のない十分なスペースが本体の後方に必要です。

- MYIRO-9を凹凸のある場所や傾いた場所に設置すると、測定精度が悪くなる可能性があります。
- 妨害物があると、カラーチャートが曲がったり、片側に移動したりして、スキャン中にカラーチャートの損傷やずれが生じる恐れがあります。
- スキャン後、スキャンされたカラーチャートは、本体の前方から排出されます。本体をテーブルの端に置くと、排出されたカラー チャートが床に落ちて損傷する恐れがあります。

必要なスペース



▶ 用紙ガイドの取り付け / 取り外し

用紙ガイドは、テストチャートを手動で MYIRO-9 に給紙するときに使用します。

- 自動給紙ユニット FD-A09 を使用する場合は、用紙ガイドを取り外してください。
- 用紙ガイドを MYIRO-9 に取り付けないときは、紛失したり損傷したりしないよう、大切に保管してください。

取り付け

- 1 用紙ガイドの端を手でつかみながら、用紙ガイドのフックを用 紙ガイド取り付けスロットに位置合わせし、フックを完全に挿入 します。
- 2 用紙ガイドがカチッとはまるまで、用紙ガイドを真っ直ぐに押し 込みます。
 - 用紙ガイドを押し込むときには注意してください。MYIRO-9 に対して用紙ガイド をねじったり傾けたりするとフックが破損する恐れがあります。

取り外し

- 1 用紙ガイドの端を手でつかみながら、用紙ガイドを真っ直ぐに 引き上げます。
 - 用紙ガイドを引き上げるときには注意してください。MYIRO-9 に対して用紙ガイ ドをねじったり傾けたりするとフックが破損する恐れがあります。
- 2 用紙ガイド取り付けスロットからフックを取り外します。



■ 自動給紙ユニット FD-A09(別売付属品)のセットアップ

別売の自動給紙ユニット FD-A09 は、自動的にテストチャートを MYIRO-9 に給紙します。最大 100 枚のテストチャートを自動給 紙ユニットに収容することができ、1 枚ずつ MYIRO-9 に自動的に給紙されてスキャンされます。

FD-A09 は水平な平面にセットアップし、以下の図のように FD-A09 の前後に給紙トレイを開いて測定するカラーチャートを置けるスペースと測定済みカラーチャートが排紙トレイに排出できるスペースが必要です。

FD-A09 の必要なスペース



排紙トレイの取り付け

排紙トレイを FD-A09 に取り付けます。 以下の図のように、排紙トレイを上に傾けた状態で、排紙トレイの下の爪を自動給紙ユニット背面部にある排紙トレイ取付け用 の四角い穴に入れて取り付けてください。



MYIRO-9 を自動給紙ユニット FD-A09 に取り付け

- 用紙ガイドを MYIRO-9 に取り付ける場合は、これを取り外してから処理を進めてください。15ページを参照してください。
- すべてのコードとケーブル(AC アダプターの電源コード、USB ケーブル、LAN ケーブル)のプラグを MYIRO-9 から抜きます。
- 3 MYIRO-9 のカバを閉めたまま、MYIRO-9 を後ろに傾けて背面 が下を向くように置きます。
- 4 自動給紙ユニットのコネクターカバーのタブを押し下げて、カバーを引っ張って、これを取り外します。
 ・カバーは、紛失したり破損したりしないよう、大切に保管してください。
- 5 MYIRO-9を通常の直立状態に戻します。
- 6 平坦な面に自動給紙ユニット FD-A09 を置きます。
- 7 MYIRO-9を持ち上げて、MYIRO-9の底面にある自動給紙ユニットの位置合わせ穴を自動給紙ユニットの位置合わせペグに合わせ、カチッとはまるまで、自動給紙ユニットにゆっくりと MYIRO-9を押し込みます。





MYIRO-9 を自動給紙ユニット FD-A09 から取り外し

- 1 MYIRO-9 の電源を OFF にします。
- 2 すべてのコードとケーブル(AC アダプターの電源コード、USB ケーブル、LAN ケーブル)のプラグを MYIRO-9 から抜きます。
- 3 自動給紙ユニットから MYIRO-9 を真っ直ぐに持ち上げます。



4 MYIRO-9 に自動給紙ユニットのコネクターカバーを元に戻しま す。

	• • F
۵	

AC アダプターの接続

警告

- AC アダプターは必ず標準付属品の AC アダプターまたは当社指定の交換用 AC アダプターを使用し、AC100V へ (50/60Hz)の屋内配線コンセントに接続してご使用ください。これを怠ると、MYIRO-9 や AC アダプターに損傷を生じたり、感電や火災を引き起こす恐れがあります。
- MYIRO-9 を長期間使用しないときは、AC アダプターをコンセントから抜いてください。
- AC アダプターのプラグをコンセントに接続するときには、プラグの差し込み部分が汚れておらず乾いていることを確認してください。プラグの差し込み部分にほこりや水分が溜まると、火災の原因になります。ほこりや水分が付いている場合は、これを取り除いてください。
- コードのプラグを抜き差しするときは、コードではなく必ずプラグを持って行ってください。コードを持って引っ張ったり無理 に曲げたりしないでください。断線の原因になります。
- 濡れた手で AC アダプターのプラグをコンセントから抜いたり差し込んだりしないでください。感電の原因になります。
- プラグは必ず十分にしっかりと差し込んでください。差し込みが不十分であると、火災や感電の原因になります。
- AC アダプターやコードを改造あるいは分解しないでください。火災や感電の原因になります。
- 本器の電源を ON (|) にした状態で、AC アダプターのプラグを抜き差ししないでください。

手順

- MYIRO-9 の電源スイッチが OFF (○) であることを確認してください。
- 2 AC アダプターの電源コードの出力プラグを AC アダプターの電源コードロに挿入します。



- 3 図に示すように、ACアダプターの出力プラグを MYIRO-9の AC アダプターロに挿入します。プラグの向きがプラグの平面 ④ は AC 入力ソケットの直線端 ⑧ に合わせて根元までしっかりとまっ すぐねじれずに差し込んでください。
- 4 AC アダプターの電源コードの入力プラグを壁のコンセントに挿入します。
 - AC アダプターを取り外すときは、必ず電源スイッチが OFF (図) であることを 確認してください。



電源の ON/OFF

電源の ON

1 電源スイッチを "|" 側にすると、電源が ON (入) になります。 MYIRO-9 が起動します。



MYIRO-9 のロゴが数秒間表示された後、初期化の画面が表示されます。初期化が完了すると(約 25 秒後)、「接続してください」 画面が表示されます。



電源の OFF

1 電源スイッチを"○"側にすると、電源が OFF(切)になります。



MYIRO-9をコンピュータに接続

USB ケーブルまたは LAN を使用して、直接コンピュータに MYIRO-9 を接続することができます。 LAN を経由して接続するときには、DHCP または固定の IP アドレスを使用することができます。

┃ USB ケーブルを使用して MYIRO-9 をコンピュータに接続

- 付属の USB ケーブル IF-A18 (3m) を使用して MYIRO-9 とコンピュータを接続します。
- MYIRO-9 を接続する前に、本器に接続されて本器を制御するソフトウェア(測定ユーティリティソフトウェア FD-S2w など)を インストールすることをお勧めします。
- 本器の USB 通信ポートは、USB2.0 に準拠しています。
- 本器とコンピュータを接続するときには、本器のための USB ドライバをインストールする必要があります。ソフトウェアととも にドライバがインストールされていない場合、本器を最初にコンピュータに接続してスイッチをオンにしたときに、ドライバを インストールするようプロンプトが表示されます。
- 本器は、USB ケーブルで電力が供給されるように設計されていません。AC アダプターを使用する必要があります。
- USB コネクターのプラグは、正しい方向に確実に接続してください。レセプタクルとプラグの形状を確認し、プラグを完全に レセプタクルに差し込んでください。
- USB ケーブルを抜き差しするときは、必ずコネクターのプラグを持って行ってください。ケーブルを持って引っ張ったり無理に 曲げたりしないでください。断線の原因になります。
- ケーブルは、余裕を持った長さで配線してください。長さに余裕がなくてケーブルに張力が加わると、接続不良や断線の原因になります。

一般に、USB ケーブルは、本器やコンピュータの電源が ON の状態でも抜き差しすることができますが、以下の手順では MYIRO-9 とコンピュータの電源を OFF にして接続します。

1 USB ケーブルの USB タイプ B プラグを MYIRO-9 の背面にある USB 接続端子に接続します。



- 2 USB ケーブルの USB タイプ A プラグをコンピュータの USB ポートに接続します。
- 3 AC アダプターを接続し、MYIRO-9 とコンピュータの電源を ON にします。

 USB ドライバをインストールするようにプロンプトが表示されたら、ソフトウェア に付属の USB ドライバを指定してください。



接続する USB ポート番号の決定

USB を介して MYIRO-9 に接続するときには、MYIRO-9 に割り当てられている USB ポートの番号が必要になります。 割り当てられているポートを知るには、以下の手順に従います。

Windows 7 の場合:

- 1 [コントロールパネル]を開きます。
- 2 [システムとセキュリティ]を選択します。
- **3** [システム]で、[デバイスマネージャー]をクリックします。
- 4 [ポート (COM と LPT)]の隣の ▷ をクリックします。接続されているデバイスのリストが表示されます。
- 5 [Measuring Instruments] がリストに表示され、その後に、割り当てられた COM ポートが()で括られて表示されます。

Windows 8, Windows 8.1, Windows 10 の場合:

- 1 画面の左下をポイントし、表示されるウィンドウ内を右クリックします。
- 2 表示されるメニューで、[デバイスマネージャー]をクリックしてデバイスマネージャーを開きます。
- 3 [ポート (COM と LPT)] をクリックしてこれを展開し、[Measuring Instruments] に割り当てられている COM ポートを確認します。

Mac OS X の場合:

- 1 キーボードの Option キーを押したまま、Apple メニューをクリックします。
- 2 [システム情報]または[システムプロファイラ]を選択します。
- 3 表示されるウィンドウで、左の列から [USB] を選択し、 [Measuring Instruments] に割り当てられている COM ポートを確認 します。

■ LAN を経由して MYIRO-9 をコンピュータに接続する場合のネットワーク設定の設定

MYIRO-9 を LAN に接続することで、複数のコンピュータで共有することができます。MYIRO-9 を LAN に接続するときには、直接ネットワーク設定を行うこともできれば、DHCP(Dynamic Host Configuration Protocol)を使用することもできます。 • USB を経由して MYIRO-9 を接続するときには、測定ユーティリティソフトウェア FD-S2w からネットワーク設定を行うこともできます。

ネットワーク設定の直接設定

設定画面で IP アドレス、サブネットマスク、およびデフォルトゲートウェイを直接設定することができます。 • MYIRO-9 のボタンを使用して直接ネットワーク名を設定することはできません。

- 1 うを押して設定画面を開きます。
- 2 マまたは ▲ を繰り返し押して、「IP アドレス」を選択して ○K を押します。 IP アドレスの最初の番号が強調表示されます。

「IP アドレス」は、DHCP が ON に設定されているときには無効になります。設定を OFF に変更するには、26ページを参照してください。

- 3
 ▼ または △ を繰り返し押して、最初の番号について希望の値を設定します。
 - マまたは △ を押したままにすると、値が連続して変化します。
 - 0 ~ 255 の値を設定できます。最小値または最大値に到達しているときに、もう一度 マ または △ を押すと、番号は最大値または最小値に変化します。
- 4 を押して次の番号に移動します。
- 5 IP アドレスのすべての番号が設定されるまで、手順3と4を繰り返します。
- 6 マを押して、「サブネットマスク」を選択して OK を押します。サブネットマスクの最初の番号が強調表示されます。



シリアルNO バージョン

MACアドレス

言語設定 DHCP

IPアドレス

セーブ [値]

0K:選択 **5**:戻る

ネットワーク名称

ブネットマスク フォ₋ルトゲートウェイ

255. 255. 250. 0

選択してください

- 7 フ または △ を繰り返し押して、最初の番号について希望の値を設定します。
 - マまたは
 を押したままにすると、値が連続して変化します。
 - 0 ~ 255 の値を設定できます。最小値または最大値に到達しているときに、もう一度 マ または △ を押すと、数値は最大値または最小値に変化します。
- 8 医を押して次の番号に移動します。
- **9** サブネットマスクのすべての番号が設定されるまで、手順3と4を繰り返します。

- 10 マ を押して、「デフォルトゲートウェイ」を選択して 区 を押します。デフォルトゲートウェイの最初の番号が強調表示されます。
- 11 ▽または △ を繰り返し押して、最初の番号について希望の値を設定します。
 ・ ▽または △ を押したままにすると、値が連続して変化します。
 ・ 0 ~ 255 の値を設定できます。最小値または最大値に到達しているときに、もう一度 (▽)または △ を押すと、数値は最大値または最小値に変化します。
- 12 を押して次の番号に移動します。
- 13 デフォルトゲートウェイのすべての番号が設定されるまで、手順3と4を繰り返します。
- 14 マ を押して、「セーブ」を選択して OK を押します。メッセージ 「caution: 再起動後値が更新されます」が表示されます。
- 15 OK を押し、設定を保存して MYIRO-9を再起動します。

上記の値を設定すれば、接続時に IP アドレスを指定することにより、同じサブネット 内部から MYIRO-9 への接続を行うことができます。



DHCP 経由のネットワーク設定の設定

ネットワークで DHCP を有効にしている場合、MYIRO-9の DHCP を ON に設定することができ、これによりシステムは自動的に IP アドレス、サブネットマスク、およびデフォルトゲートウェイを割り振ります。 DHCP 設定の変更

- 1 うを押して設定画面を開きます。
- 2 ▼または ▲を繰り返し押して、「DHCP」を選択して OK を押します。
- 3 マまたは △ を押して、設定を希望の値に変更します。 ON:ネットワーク設定は DHCP を介して自動的に行われます。 OFF:ネットワーク設定は自動的に行われません。
- 4 ▼ を押して、「セーブ」を選択して OK を押します。メッセージ「caution: 再起動後値が更新されます」が表示されます。
- 5 OK を押し、設定を保存して MYIRO-9 を再起動します。

シリアルNO
MACアドレス
ネットワーク名称
言語設定 DHCP
IPアドレス サブネットファク
サノネットマスク デフォルトゲートウェイ
セーブ
[值]
ON
011
- 設定してください
OK:選択 つ:キャンセル

測定の実行

MYIRO-9 による測定は、測定ユーティリティソフトウェア FD-S2w などのソフトウェアから制御できます。測定の詳細については、 ご使用のソフトウェアの取扱説明書を参照してください。

MYIRO-9 へのテストチャートの給紙

- カバー内部のベース取り付けねじが緩んだ状態で測定すると、測定精度が悪くなる可能性があります。ねじをしっかり締めた 状態で測定してください。
- テストチャートを持ち運ぶ際には、急激な温度変化を避け、測定する室温に充分馴染ませてから測定して下さい。テストチャートが結露すると、重走や紙詰まりの原因になります。
- 以下のようなチャートをセットしないでください。紙づまりやチャート破損、MYIRO-9 本体破損、自動給紙ユニット FD-A09 破 損の原因となります。
 - しわ、折れ、カール、破れなどのひどいチャート
 - クリップ、ステープルなどでとじられたチャート
 - 冊子など製本されているチャート
 - のりなどで貼り合わせてあるチャート
 - 切欠きや切抜きのあるチャート
 - 付箋を貼り付けているチャート



• 光沢紙など傷がつき易いチャートを自動給紙で測定すると、チャートにすり傷が入る場合があります。傷がつくことを避けたい場合は MYIRO-9 本体のみで測定することを推奨します。

MYIRO-9本体単体を使用するときのテストチャート給紙

- 別売の自動給紙ユニット FD-A09 を使用するときのテストチャートの給紙の詳細については、以下を参照してください。
- 1 用紙ガイドをテストチャートの大きさに合うように用紙ガイドを スライドさせて調整します。この時、テストチャートが用紙ガイ ドに乗り上げないように用紙ガイドは余裕をもった位置に合わ せます。
- 2 ガイド間でテストチャートをゆっくりとすべらせて MYIRO-9 に挿入します。テストチャートは、一定の量だけ MYIRO-9 に挿入されると、測定のため自動的に MYIRO-9 に引き込まれます。 MYIRO-9 がテストチャートの引き込みを開始したら、テストチャートから手を放してください。
 - テストチャートのチャート面が上向けに挿入してください。
 - テストチャートをまっすぐ挿入してください。用紙ガイドの位置が狭かったり、 テストチャートが斜めに挿入されると、テストチャートが用紙ガイドに乗り上げ てしまい、測定精度が悪化することがあります。



別売の自動給紙ユニット FD-A09 を使用するときのテストチャートの給紙

1 自動給紙ユニットを使用するとき、給紙トレイにテストチャート を置き、図に示すようにテストチャートの両側に用紙ガイドが触れるように用紙ガイドをスライドさせます。 ・テストチャートのチャート面が上向けに置いてください。

推奨する最大用紙積載量 普通紙(80g/m²):100 枚 厚紙(130g/m²):70 枚

用紙サイズ: 用紙幅:90 ~ 320mm 用紙長さ:170 ~ 450mm 用紙厚み:0.08 ~ 0.25mm



給紙トレイから MYIRO-9 へのテストチャートの給紙は、ソフトウェアによって制御されます。詳細については、ソフトウェアの取扱説明書を参照してください。

設定画面

設定画面には機器の情報やエラーメッセージが表示されます。また設定画面で機器のいくつかの設定を行うことができます。

■ 設定画面を開く/閉じる

設定画面が表示されていない場合、「シ」を押すと設定画面が開きます。 設定画面が表示されている場合、「シ」を押すと設定画面が閉じ、未完成の設定はキャンセルされます。

■ 設定画面のレイアウト

設定画面は4つの主要な部分に分かれています。

表示または設定する項目を選択するための選択領域

選択した項目の値を表示して設定を変更するための値 / 設定領域

表示パネルの操作に関連するメッセージを表示するためのメッセージ領域 現時点の操作における主要な機能を説明する、主要機能の説明領域



設定項目

[シリアル NO]	本器のシリアル番号。変更できません。
[バージョン]	MYIRO-9 のファームウェアのバージョン。変更できません。
[MAC アドレス]	MYIRO-9 のネットワークインターフェイスボードの MAC アドレス。変更できません。
[ネットワーク名称]	MYIRO-9 に割り当てられたネットワーク名。ソフトウェアの内部から設定または変更できます。詳細については、ソフトウェアの取扱説明書を参照してください。
[言語設定] (31 ページを参照)	English: 英語 日本語: 日本語 中文: 中国語(簡体字) Deutsch: ドイツ語 Français: フランス語 Español: スペイン語 Italiano: イタリア語 polski: ポーランド語 Русский: ロシア語 Português: ポルトガル語 •変更は、OK を押した後、直ちに適用されます。
[DHCP] (26 ページを参照)	ON:ネットワーク設定は DHCP を使用して自動的に割り当てられます。 OFF:DHCP の使用は無効です。
[IP アドレス] (24 ページを参照)	 MYIRO-9 に設定される IP アドレス (xxx.xxx.xxx)。これは、 △、 マ、および oK ボタンを使用して設定することができます。あるいは MYIRO-9 が接続されているときにはソフトウェアから設定することもできます。 DHCP が ON に設定されているときには無効になります。 ボタンを使用して行った変更は、[SAVE DATA] が実行されるまで適用されません。
[サブネットマスク] (24 ページを参照)	 MYIRO-9 に設定されるサブネットマスク (xxx.xxx.xxx)。これは、 △、 (マ)、および ○K ボタン を使用して設定することができます。あるいは MYIRO-9 が接続されているときにはソフトウェアから設 定することもできます。 DHCP が ON に設定されているときには無効になります。 ボタンを使用して行った変更は、[SAVE DATA] が実行されるまで適用されません。
[デフォルトゲートウェイ] (24 ページを参照)	MYIRO-9 に設定されるデフォルトゲートウェイ(xxx.xxx.xxx)。これは、 (本)、 マ、 および OK ボタンを使用して設定することができます。あるいは MYIRO-9 が接続されているときにはソフトウェア から設定することもできます。 • DHCP が ON に設定されているときには無効になります。 • ボタンを使用して行った変更は、[SAVE DATA] が実行されるまで適用されません。
[セーブ]	ネットワーク設定(DHCP、IP アドレス、サブネットマスク。およびデフォルトゲートウェイ)の変更を保存し、MYIRO-9を再起動して新しい設定を適用します。

■ 設定項目の選択と設定の変更

□ または □ を押して、希望の項目にカーソルを移動します。選択した項目の値または現在の設定値が、値 / 設定領域に表示されます。

選択した項目を変更するには、上表で、その項目に対して指定したページを参照してください。

• 設定画面でグレーで表示されている設定項目は、変更できません。

表示言語の設定

表示パネルに表示される言語は、以下の手順に従って選択することができます。

- 1 シを押して設定画面を開きます。
- 2 ▼ または ▲ を繰り返し押して、「言語設定」を選択して M を押します。 言語の選択肢のリストが表示され、現在の設定が強調表示されます。
- 3 マまたは 全を繰り返し押して、希望の言語を選択します。
- 4 OK を押して選択内容を確定します。表示画面は、直ちに選択した言語に変わります。

シリアルNO
バージョン
MACアドレス
<u>ネットワーク名称</u>
言語設定
ー ナフォルトゲートウェイ ー ユーゴ
- <u>v</u> - y
[值]
English
日本語
中文
記由レインシン
設定してくたさい

┃ エラーメッセージ

本器をご使用中に、下記のメッセージが表示される場合があります。メッセージが表示されたときは、下記に示す対処を行って ください。推奨される対処を行った後も、メッセージが引き続き表示されるようであれば、販売店までお問い合わせください。

エラーメッセージ	想定される要因	対処
用紙が詰まりました	MYIRO-9 内に用紙が詰まっています。	下記の手順に従って用紙詰まりを解除してください。
	自動給紙ユニット内に用紙が詰まっていま す。	32 ページの「用紙詰まりの解除」ページの手順に従って 用紙詰まりを解除してください。
カバーが開いています	MYIRO-9 のカバーが開いています。	カバーを閉じて、MYIRO-9の初期化が完了するまでお待ちく ださい。
フェータルエラー エラーコード:******** 警告コード:*******	フェータルエラーが発生しました。	MYIRO-9の電源を OFF にし、30 秒待ってから、再び電源 を ON にしてください。エラーが引き続き発生するようであ れば、エラーコードと警告コードの番号をメモし、販売店ま でお問い合わせください。

■ 用紙詰まりの解除

測定中にテストチャートの用紙が詰まった場合、以下の手順に従って詰まった用紙を取り除いてください。

自動給紙ユニットなしの MYIRO-9 を使用している場合

自動給紙ユニットなしの MYIRO-9 を使用している場合、用紙詰まりの場所は通常、ベースとスキャン機構の間に用紙が給紙される部分です。

- 1 つを押して排紙します。MYIRO-9によって排紙されない場合、 以下の手順に従って、手動で用紙詰まりを解除してください。
- 2 MYIRO-9 の電源を OFF にします。
- 3 すべてのケーブル (USB ケーブル、LAN ケーブル、AC アダプター ケーブル)を取り外します。
- 4 カバーを開けます。
- 5 図に示すように、2本のねじを緩めてベースから外れるようにします。
- 6 カバーを閉じます。



- 7 MYIRO-9 の端をつかんで、図に示すように MYIRO-9 本体を後 方に傾けます。ベースは水平な状態を維持してください。
- 8 詰まった用紙を取り除きます。



- 9 MYIRO-9の端をつかんで、MYIRO-9本体を傾けて元どおりベースの上に置きます。
- 10 カバーを開けます。
- 11 図に示すように2本のねじをきっちりと締め付けます。
 ・ねじが緩んだ状態で測定すると、測定精度が悪くなる可能性があります。
 ・締め付けすぎないようにしてください。
- 12 カバーを閉じます。
- 13 ケーブルを再接続し、MYIRO-9の電源を元どおり ON にします。

自動給紙ユニット付きの MYIRO-9 を使用している場合

自動給紙ユニット付きの MYIRO-9 を使用している場合、用紙詰まりの場所は通常、以下のいずれかの場所です。すなわち、「用紙が給紙トレイから自動給紙ユニットに給紙され、次に MYIRO-9 に給紙される場所」、「MYIRO-9 内部」、あるいは「用紙が MYIRO-9 から自動給紙ユニットを経由して排紙トレイに給紙される場所」です。用紙詰まりを解除するには、各部分を確認して ください。

- 1 MYIRO-9 の電源を OFF にします。
- 2 すべてのケーブル (USB ケーブル、LAN ケーブル、AC アダプター ケーブル) を取り外します。
- 3 自動給紙ユニットから MYIRO-9を取り外します。
 - 用紙詰まりが MYIRO-9 の内部にある場合、前のセクション「自動給紙ユニットなしの MYIRO-9を使用している場合」の手順に従って、詰まった用紙を取り除いてください。



- 4 用紙がまだ詰まっている場合、給紙トレイの左側のレバーを持ち上げて、給紙トレイ機構を右外側に回します。
- 5 自動給紙ユニットの内部から用紙を取り除きます。





6 内部カバーのハンドルを引っ張って内部パネルを開き、パネル 内部に用紙のないことを確認します。用紙があれば、取り除い てください。



7 ハンドルを上に引っ張って上部カバーを開き、パネル内部に用 紙のないことを確認します。用紙があれば、取り除いてください。



- 8 上部カバーと内部カバーを閉じて、給紙トレイ機構を回して元どおりに閉じます。
- 9 排紙トレイ側に用紙が詰まっていれば、取り除いてください。
- 10 自動給紙ユニットに MYIRO-9 を戻し、すべてのケーブルを再接続し、MYIRO-9 の電源を再び ON にします。



清掃

▲ 白色校正板の清掃

白色校正板が汚れている場合は、測定誤差の原因になるので清掃してください。白色校正板は、以下に示すように、少なくとも3か月に1回、清掃する必要があります。

- 1 MYIRO-9のスイッチが OFF であることを確認してください。
- 2 すべてのケーブル(USB ケーブル、LAN ケーブル、AC アダプターケーブル)を取り外します。
- 3 カバーを開けます。
- 4 図に示すように、2本のねじを緩めてベースから外れるようにします。
- 5 カバーを閉じます。



6 MYIRO-9 の端をつかんで、図に示すように MYIRO-9 本体を後 方に傾けます。ベースは水平な状態を維持してください。



- 7 清潔で乾燥した糸くずの出ない柔らかい布、またはレンズクリー ニング用ティッシュで白色校正板の表面を拭き取ります。
 - 白色校正板に染みがある場合、レンズクリーニング液を使用して染みを取り除くようにしてください。
 - 白色校正板の清掃にベンゼンやその他の溶剤を使用しないでください。校正板の変色や損傷の原因になります。
 - ・ 染みを取り除くことができない場合は、販売店までお問い合わせください。



- 9 カバーを開けます。
- 10 図に示すように2本のねじをきっちりと締め付けます。
 ・ねじが緩んだ状態で測定すると、測定精度が悪くなる可能性があります。
 ・締め付けすぎないようにしてください。
- 11 カバーを閉じてケーブルを再接続します。





MYIRO-9内部の清掃

紙粉などが MYIRO-9 内部に堆積している場合、用紙詰まりやパッチ認識の問題を引き起こす場合があります。用紙詰まりやパッチ認識の問題が頻繁に発生するようであれば、以下の手順に従って MYIRO-9 の内部を清掃してください。

- 1 MYIRO-9の電源が OFF であることを確認してください。
- 2 すべてのケーブル(USB ケーブル、LAN ケーブル、AC アダプターケーブル)を取り外します。
- 3 カバーを開けます。
- 4 図に示すように、2本のねじを緩めてベースから外れるようにします。
- 5 カバーを閉じます。
- 6 MYIRO-9 の端をつかんで、図に示すように MYIRO-9 本体を後 方に傾けます。ベースは水平な状態を維持してください。

- 7 清潔で乾燥した糸くずの出ない柔らかい布で、ラインセンサー のカバーガラスと白バッキングやその他のプラスチックの表面を 清掃します。
 - 白バッキングの汚れが著しい場合は、その部分をアルコールを含ませた柔らかい布で清掃します。
- 8 ゴムローラーをアルコールを含ませた柔らかい布で清掃します。



╎╎╎┿╹[┍]┪╧┼┝╹╡┼┼╴





- 9 MYIRO-9の端をつかんで、MYIRO-9本体を傾けて元どおりベースの上に置きます。
- 10 カバーを開けます。
- 11 図に示すように2本のねじをきっちりと締め付けます。
 ・ねじが緩んだ状態で測定すると、測定精度が悪くなる可能性があります。
 ・締め付けすぎないようにしてください。
- 12 カバーを閉じてケーブルを再接続します。

スキャン測定チャートの条件

MYIRO-9は、以下の条件に合致したチャートをスキャンできます。

• チャートによっては、以下の用紙サイズとレイアウト条件に合致しても測定できないことがあります。

	MYIRO-9 本体単体使用の場合	別売の自動給紙ユニット FD-A09 の場合
用紙幅	45 ~ 330mm	90 ~ 320mm
用紙長	170 ~ 1500mm	170 ~ 450mm
用紙厚	0.05 ~ 0.6mm	0.08 ~ 0.25mm * ¹
最小パッチサイズ	6 x 6mm	
1ページ当たりの最大パッチ数	A4 サイズの用紙:1394 A3 サイズの用紙:2928	

・位置決めマーカーは不要です。

*1 別売の自動給紙ユニット FD-A09 を使用するときの推奨する最大用紙積載量 普通紙 (80g/m²):100 枚 厚紙 (130g/m²):70 枚

用紙上のチャートのレイアウトは、以下のレイアウトに合致する必要があります。(以下を参照)

最小上端マージン	23mm
最小下端マージン	33mm
最小両端マージン	4mm
横ずれ	用紙中心線より 150mm 以内



自動スキャン分光側色計 MYIRO-9

(mm)



自動給紙ユニット FD-A09



1158



型式	MYIRO-9		
照明受光光学系	45° a:0°(45/0 円環照明)* ¹ 反射率測定については、CIE No. 15、ISO 7724/1、DIN5033 Teil 7、ASTM E 1164、および JIS Z 8722 幾何条件 a に従ってください。		
分光手段	凹面回折格子		
測定波長範囲	380 ~ 730nm		
測定波長間隔	10nm		
半値幅	約 10nm		
測定径	約 3mm		
測定用光源	LED		
測定範囲	反射率:0~150%		
繰り返し性	色彩値:標準偏差Δ E00 0.05 以内 (白色校正後、白色校正板を 10 秒間隔で 30 回測定したとき、当社試験条件による)		
器差	Δ E00 0.3 以内 (BCRA シリーズ II 12 色測定時の平均値、マスタボディ基準、当社測定条件による)		
測定時間	約4分/1500 パッチ (当社測定条件による) * ³		
測定可能チャート	用紙幅	45 ~ 330mm	
(手動給紙の場合) ** 	用紙長	170 ~ 1500mm	
	用紙厚	0.05 ~ 0.6mm	
	最小パッチサイズ	6 x 6mm	
	用紙1枚当たりの最大パッチ数	A4 サイズの用紙:1394 A3 サイズの用紙:2928	
	余白	用紙の左右端から 4mm、上端から 23mm、下端から 33mm が余白であること	
出力項目	分光反射率		
照明条件 *2	M0 (A)、M1 (D50)、M2 (A+UV カット)、C、ID50、D65、ID65、F2、F6、F7、F8、F9、 F10、F11、F12、ユーザー定義光源		
バッキング条件	白バッキング ISO 13655 に準拠		
インターフェイス	USB2.0、100Base-TX		
電源	専用 AC アダプター(入力:AC100 ~ 240V 50/60Hz、出力:DC 24V 5A)		
大きさ	本体のみ:716mm(幅) x 251mm(奥行き) x 159mm(高さ)mm 自動給紙ユニット FD-A09(別売付属品)のみ:601mm(幅) x 1158mm(奥行き、トレイ 展開時) x 245mm(高さ)		
重量	本体のみ:約 10.5kg 自動給紙ユニット FD-A09(別売付属品)のみ:約 18.0kg		
使用温湿度範囲	10~35℃、相対湿度 30~85%、結露しないこと		
保管温湿度範囲	0~45℃、相対湿度0~85%、結露しないこと		
標準付属品	AC アダプター、USB ケーブル、用紙ガイド		
ソフトウェア	測定ユーティリティソフトウェア FD-S2w(無料ダウンロード)、 MYIROtools(別売)		
別売付属品	自動給紙ユニット FD-A09		

*1 波長 400nm 以下の照明は一方向です。

*2 M0、M1、M2 は、ISO13655 のセクション 4.2.2 Illumination requirements and measurement conditions に記載された照 明の条件です。

*3 用紙サイズ:A3、パッチサイズ:6x6mm、パッチ分布:32行x47列

*4 チャートによっては、用紙サイズと余白に合致しても測定できないことがあります。

〈ご注意〉

● 当社は、本器の誤使用・誤取扱、無断改造等による損害、および、本器の使用または使用不能 による間接的、付随的損害(事業利益の損失、事業の中断等)につき責任を負いかねますので あらかじめご了承ください。

